



JASDAQ

平成 26 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡本 毅
(J A S D A Q ・ コード 7746)
問合せ先 執行役員総務人事部長 井野 政之
電 話 04-7137-3113

営業外収益(為替差益)、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 26 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)における営業外収益(為替差益)、特別利益及び特別損失の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容

第 2 四半期連結累計期間(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)において、為替差益 26 百万円を計上しておりましたが、為替相場の変動により第 3 四半期連結会計期間(平成 25 年 10 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)において、48 百万円の為替差益が発生したため、第 3 四半期連結累計期間(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)においても、為替差益 74 百万円を計上いたしました。これは、平成 26 年 3 月期第 3 四半期末時点における外貨建債権の為替評価替えなどにより生じたものであり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

2. 特別利益及び特別損失の内容

フライアイレンズの製造設備に対して交付された国内立地推進事業費補助金を第 3 四半期連結会計期間(平成 25 年 10 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)に国庫補助金受贈益 111 百万円として特別利益に計上いたしました。

この補助金について、交付日以降に該当する金額を当該固定資産の取得原価から圧縮記帳により直接減額しております。第 3 四半期連結会計期間(平成 25 年 10 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)にこの固定資産の取得原価から直接減じた金額を固定資産圧縮損 92 百万円として特別損失に計上いたしました。

3. 今後の見通し

上記の営業外収益(為替差益)、特別利益及び特別損失の計上につきましては、本日開示の「平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」に反映しております。

以上